

里親学生支援事業としての13回目の卒業生を送り出しました

2024年3月8日

令和6年3月8日(金)に令和5年度滋賀医科大学卒業式が挙行され、里親学生支援事業としては、13回目の卒業生(医学科5名、看護学科1名)を送り出しました。

学生たちが、それぞれの新しく進む道で活躍し、また、今度は自分たちが里親となり、後輩たちを支援してくれればと期待しています。



令和5年度 里親学生支援事業 学外研修会・意見交換会を開催しました

2024年1月25日

1月18日（木）草津市立市民交流プラザにおいて「地域里親学生支援」の事業の一環である「学外研修会・意見交換会」を開催しました。

今回の研修会では、滋賀医科大学公衆衛生看護学講座（訪問看護） 辻村教授から「訪問看護の魅力と課題」と題して、里子（学生）にも分かりやすく、訪問看護の在り方や利用状況、訪問看護師の必要性や課題について講演いただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を受け、過去3年間はZOOM配信による研修会となっていました。4年振りに対面で開催することができ、里親の先生方、プチ里親、後援会役員、しゃくなげ会役員の方々に参加していただきました。

和やかな雰囲気の中、里子も交え、意見交換や懇談が行われました。



お忙しい中、ご出席いただきました皆様、ありがとうございました。

※滋賀医科大学地域里親学生支援事業として、里親（県内で活躍されている医療従事者）・プチ里親（地域の皆様）・里子（この制度の登録学生）が交流し、医療人としての心構え、地域医療の現状などを伝える場として毎年1回開催しています。